

IGA 専門部会報告

2023 年 10 月 19 日
IGA 専門部会幹事会

1. IGA 専門部会会員数（2023 年 10 月 12 日時点）

117 名（2023.7 以後増減なし）

2. IGA 関連情報

(1) IGA 新体制に係る情報（AWPRB 経由及び非公式情報）

- IGA の機能はハーグに集約され、NZ での団体の登記もオランダに移される。ドイツの口座もハーグに移動。2023 年 11 月から 2024 年 4 月までに実施。
- 今後の IGA としての活動は主に各地域（北米・カリブ、中南米、欧州、中東、アジア・太平洋、ほか）から集めた資金を元に実施される見込み。当専門部会では、新体制でアジア太平洋地域を担当する Vice President の一人、Graeme Beardsmore 氏などを通じて情報収集している。
- 地域担当は「ビジネス・ユニット」としての役割を課せられ、IGA 本部から各地域に、受託業務や賛助金を得ることについて目標が設定されとの話がある。
- IGA 本部と各国の団体（日本地熱学会を含む）の関係については、2024 年 1 月から新たなメンバー規約に基づくものになるとの情報があるが、詳細は確認中。

(2) WGC2023 北京大会

- 予定通りに 9 月 14～23 日（本会議は 9 月 15～17 日）に開催された。
- 日本からの参加者はごく僅かであった。
- 公表データや私信に基づき講演数等について情報収集していく予定

(3) WGC2026

- 開催地はカナダのカルガリーに決定された。詳細未定。

3. アジア西太平洋地域支部（AWPRB）関係

(1) 会議実施（7 月 26 日、8 月 24 日、10 月 6 日）

- ・ IGA 新体制等に係る情報交換。
- ・ 今後の AWPRB について。

(2) IGA 地域支部としての AWPRB の解散について

- ・ IGA の新体制による決議に基づき、IGA 地域支部としての現 AWPRB は解散されることとなった。
- ・ これを受けて、現 AWPRB フォーラムメンバーなどによる協議に基づき、同地域において IGA からは独立した新組織（APG : Asia Pacific Geothermal）を立ち上げる事となった。活動内容については、現時点では、これまでの AWPRB と同様と考えられている。組織規程などは今後作成される予定。
- ・ 当専門部会としては、新組織への参加を前向きに考えたいが、当専門部会だけでなく、当学会としての方針決めが必要と思われる。

(3) Webinar 実施

- ・ 7 月 4 日以降は実施なし。

以上